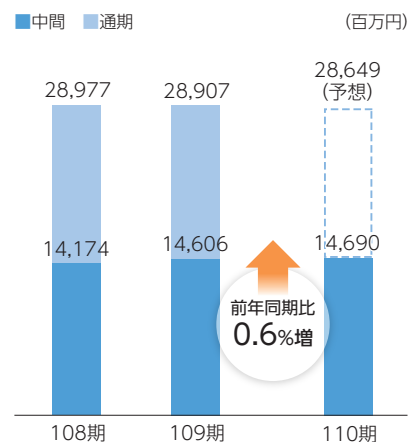




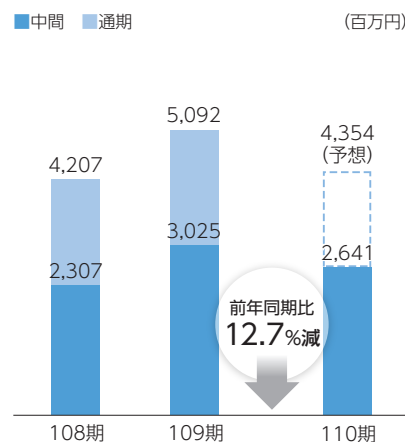
IR REPORT

財務ハイライト(連結)

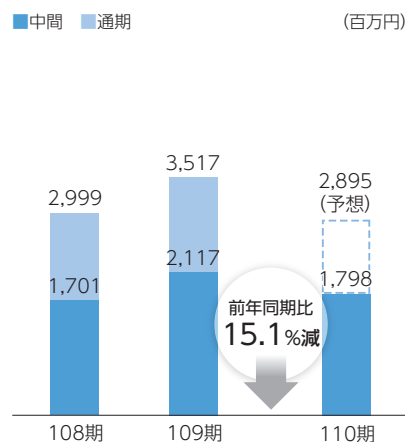
売上高
14,690百万円



営業利益
2,641百万円



親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益
1,798百万円



より詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。➡<https://subaru-kogyou.jp/ir/index.html>

● 株主の皆様へ

第110期上半期の
業績は堅調に
推移いたしました。

取締役社長 永田 泉治



株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、当社グループの第110期上半期(2023年2月1日から2023年7月31日まで)の経営成績がまとまりましたので、ここに事業の概要等をご報告申し上げます。

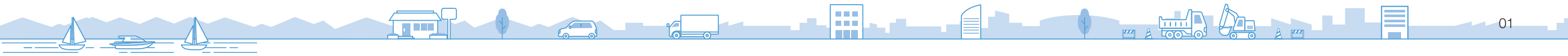
当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資が持ち直し、景気の緩やかな回復が期待されるものの、海外景気の下振れによる景気の下押しリスクや資源価格・原材料価格の高騰等により、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは各事業において業績の向上に努めました結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は146億9千万円、営業利益は26億4千1百万円、経常利益は26億7千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億9千8百万円となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、2023年9月7日の取締役会において1株につき130円をお支払いすることを決議いたしております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2023年10月



セグメント別営業概況（上半期）



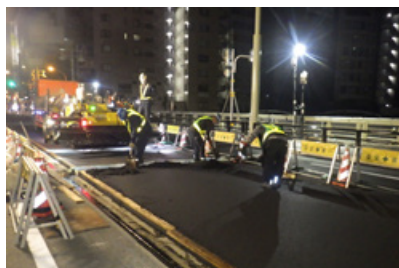
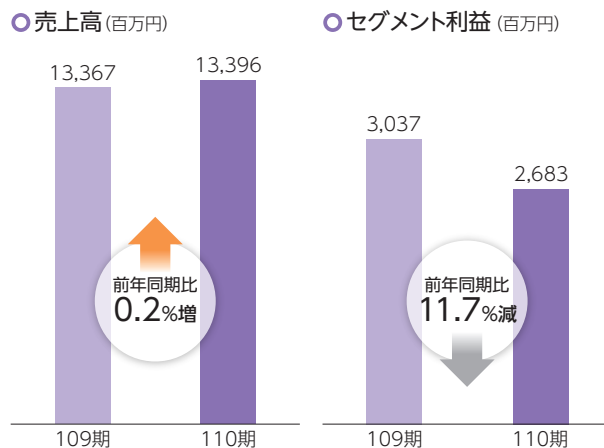
道路関連事業

売上高構成比
91.2%

- 主な事業
- 道路・橋梁・河川 維持工事
 - 道路・河川 保全作業
 - 橋梁・構造物等の設計業務
 - 有料道路等の売店運営
 - 道路環境関連製品の販売
 - 太陽光発電事業

道路業界においては、引き続き政府による防災・減災、国土強靱化対策の推進もあり、公共投資が堅調に推移しましたが、業界全体における建設技能者の不足に加え、労務費・資機材価格が上昇する等、依然として予算を許さない状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループの道路関連事業は、積極的な営業活動を行うと共に、積算精度の向上や総合評価方式への対応強化を図りましたところ、道路土木工事においては、概ね順調に推移しましたが、年間契約を主とする道路維持管理業務及び道路清掃業務においては、堅調に受注を確保したものの、高速道路の維持管理業務において採算性の高い工種が減少したこともあり、道路関連事業全体としては前年同期比で増収減益となりました。



橋梁補修補強工事（道路土木工事）



伸縮継手工事（道路維持管理業務）



排水樹清掃（道路清掃業務）



レジャー事業

売上高構成比
5.9%

- 主な事業
- 飲食店経営
 - 飲食物品等販売
 - マリナーの運営



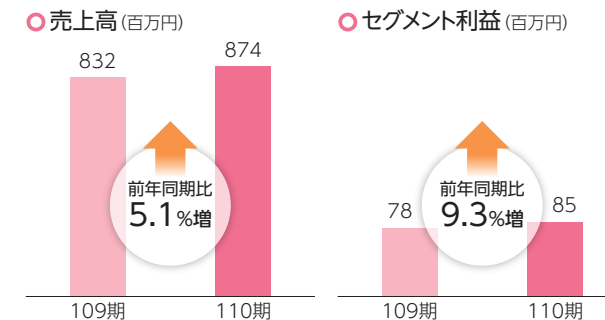
日比谷ラ・ベルデ

飲食業界においては、行動制限のない社会生活を取り戻し、客数も順調に回復しておりますが、仕入価格の高騰や人件費・光熱費の上昇等、依然として厳しい事業環境が続きました。

このような状況のなか、当社の飲食店は、質の高いサービスの提供や新メニューの開発に加え、商品提供スピードの改善による回転率の向上に努めました。

マリナー事業は、『東京夢の島マリナー』『浦安マリナー』における年間契約の船舶係留数が引き続き高水準で推移しました。

以上の結果、レジャー事業全体としては前年同期比で増収増益となりました。

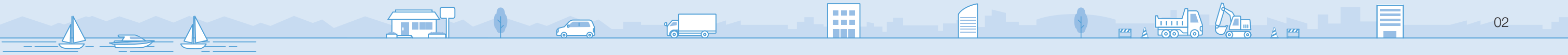
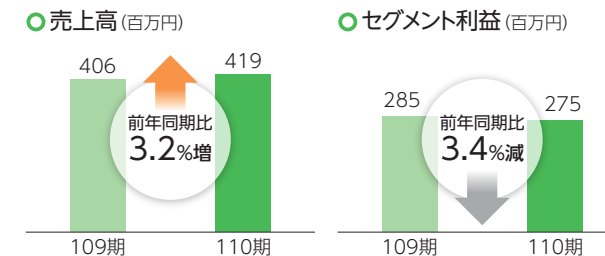


不動産事業

売上高構成比
2.9%

- 主な事業
- 賃貸ビル
 - 賃貸倉庫
 - 賃貸駐車場
 - 土地の賃貸

不動産事業は、既存賃貸物件が概ね堅調に稼働したことに加え、前期に取得した物件が寄与したこともあり、前年同期比で売上高は増収となりましたが、『新木場倉庫』等において改修工事を実施した影響もあり、セグメント利益は減益となりました。





スバル興業の 太陽光発電事業をご紹介します!

脱炭素社会の実現に向けた取り組みが世界的に広がるなか、当社は、自然環境に配慮した「再生可能エネルギー」供給のために太陽光発電事業を行っております。従来稼働させていた兵庫県姫路市の発電所3か所に加え、2023年3月には『くりこま太陽光発電所』を取得。合計4か所で太陽光発電所を稼働させております。



太陽光事業
担当者

ソーラーパネルは4か所の合計で**16,767**枚。
写真では分かりにくいですが、
パネル1枚あたり横幅は約165cmもあります。

また、日々モニタリングを行っており、
リアルタイムで発電量を計測しております。
落雷などで地域が停電した際も、
いち早く察知し対応することができます。

パネルは自走式の機械を使用して洗浄しております。
洗浄は当社の環境事業課が担っており、
専用の処理水（純水）を使用しております。

合計想定
発電量

年間**500**万kWh
(一般家庭1,050世帯分^{※1})

※1 一般家庭の平均年間電力消費量を4,743kWhとして計算
引用：太陽光発電協会『表示ガイドライン 2022年度』

CO₂排出
削減量

年間**1,550**トン^{※2}

※2 大手電力会社によるCO₂排出量（0.311kg/kWh）と比較した場合
引用：環境省『電気事業者別排出係数 令和3年度実績』における関西電力㈱の数値

大塩第一太陽光発電所



- 2014年5月より稼働 ● 兵庫県姫路市
- 想定発電量：年間113万kWh

大塩第二太陽光発電所



- 2015年2月より稼働 ● 兵庫県姫路市
- 想定発電量：年間147万kWh

的形太陽光発電所



- 2015年6月より稼働 ● 兵庫県姫路市
- 想定発電量：年間106万kWh

NEW

くりこま太陽光発電所



- 2023年3月に取得、稼働 ● 宮城県栗原市
- 想定発電量：年間133万kWh



株主ご優待

(1) 優待基準日

毎年1月31日（年1回）のみ

(2) 優待内容

TOHOシネマズ ギフトカード

全国の『TOHOシネマズ』においてご利用いただけるプリペイド式のカードであり、映画チケットの購入のほか、劇場内での各種ドリンクやスナック、パンフレット等の購入にご利用いただけます。

株式保有数	継続保有期間3年未満	継続保有期間3年以上
100株以上	2,000円分	3,000円分
200株以上	3,000円分	4,000円分
300株以上	4,000円分	5,000円分

(3) 贈呈時期

1月31日現在の株主様へ、**4月下旬**に発送いたします。

また、本カードは使い捨てカードであるため、基準日が到来する都度、発送いたします。

中間期における発送はございません

(4) よくあるお問い合わせ

Q. 「継続保有期間3年以上」の判定基準を教えてください。

A. 基準日である1月末日の株主名簿に、同一株主番号で連続して4回以上記載または記録されていることといたします。

Q. TOHOシネマズ ギフトカードが使える劇場はどこですか？

A. TOHOシネマズ ギフトカードの取扱劇場及び使用方法等につきましては下記のとおりTOHOシネマズWEBサイトをご確認ください。
▶ <https://www.tohotheater.jp/service/giftcard/>

株価の推移（月末終値）



お知らせ

1. 単元未満株式の買取請求にかかる費用は無料です。

株主様にご所有の単元未満株式を当社にご売却いただくことができます。この場合の手数料については無料といたしております。

特別口座に記録された単元未満株式の買取請求のお手続き

▶ 三菱UFJ信託銀行株式会社
TEL 0120-232-711（フリーダイヤル）へお問い合わせください。

それ以外の単元未満株式の買取請求のお手続き

▶ 口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。

※・証券会社を通じてのお手続きで、所定の手数料がかかる場合があります。
・当社は単元未満株式の買増請求は行っておりません。

2. 配当金の受け取り方法について

ゆうちょ銀行または郵便局の窓口にて「配当金領収証」を持参し配当金をお受け取りする方法に代え、銀行預金口座への振込の方法がございます。お受け取りをお忘れになることもなく、安全で確実に配当金をお受け取りになれる銀行預金口座振込方式を是非ご利用ください。

配当金の振込指定のお手続き

▶ 口座を開設している証券会社または三菱UFJ信託銀行株式会社
TEL 0120-232-711（フリーダイヤル）へお問い合わせください。

株主の皆さまの**声**をお聞かせください



当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。
**https://koekiku.jp?
accessKey=9632hDjv**

アクセスキー 9632hDjv

スマートフォンから
カメラ機能で
QRコードを読み取り



QRコードは株式会社アンソニーウェブ
の登録商標です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する
「コエキク」サービスにより実施いたします。
<https://www.pronexus.co.jp/>

アンケートのお問い合わせ
「コエキク事務局」
koekiku@pronexus.co.jp

スバル興業株式会社

東京都千代田区有楽町一丁目5番2号

設立 1946年2月9日 従業員数 237名（連結693名）

資本金 1,331百万円 株主数 6,189名（前期末比△72名）

主要な事業所 47か所

